

8 産学官共同研究グループへの支援施策

補助金名	スタートアップ研究補助金	発展・橋渡し研究補助金
対象者	北海道内の産学官共同研究グループ	
研究領域	自然科学又は産業技術に関する研究開発のうち、北海道科学技術振興計画における重点化プロジェクトに定める以下の分野 ①食・健康・医療分野 ②環境・エネルギー分野 ③先進的ものづくり分野 ④AI・IoT等利活用分野 ⑤その他、北海道の地域の振興、地域資源の活用等に関するもの	
対象研究	事業化を指向する基礎的・先導的な研究開発	○具体的な技術創出・産業化研究 ○道内の研究成果を活用した、地域産業振興につながる可能性の高い研究開発
採択件数	13件（2020年）	5件（2020年）
補助限度額	200万円以内	400万円以内
補助率	補助対象経費の10分の10以内	
募集期間	4月上旬～6月11日（2020年）	

9 大学発ベンチャー企業等の創業や育成への支援

新事業の創出・育成を目的に、北海道大学等との連携の下、大学・研究機関が持つ地域の知的資源を有効に活用し、中小機構、北海道、札幌市、地元経済界等が一体となり、起業をはじめ、実用化、マーケティング、販路拡大等あらゆる局面において、入居者のビジネスを強かにサポート。



インキュベーション
マネージャの配置

入居者への
賃料補助



R2. 7月末現在 入居率 100%
(31部屋中31部屋入居済)

中小機構

2名
○全体を総括するチーフIM
○北大BS施設管理担当

北海道

1名
道総研、中小企業総合支援センター、地域企業等とのネットワーク活かしたコーディネート

札幌市

1名
さっぽろ産業振興財団、市内企業等とのネットワーク活かしたコーディネート

入居から5年間
道と札幌市
で支援

北大ビジネス・スプリング(北大北キャンパス内)



設置者:(独)中小企業基盤整備機構

- 全31室
(1室25~50㎡)
- 全室ウェット対応
- 賃料(㎡当たり):
月額3,000円
- H20.12入居開始
- 入居期間:
原則5年以内



10 北海道の知的財産（道における主な取組）

- ▶ オール北海道による知的財産施策の推進組織である「北海道知的財産戦略本部」（本部長：道知事）の構成29機関と連携し、知的財産の創造、保護及び活用といった知的創造サイクルの確立に向けた取組を推進している。

取組の柱立て

【北海道知的財産推進計画(戦略本部策定)】

- 中小企業等における知財マネジメントの確立と知的財産の活用促進

- 企業の海外展開に対応した知的財産の保護

- 知的財産を活用したブランド形成支援

- 人材育成及び知的財産学習支援の推進

- 推進体制の充実強化

道の主な取組（令和2年度）

- 北海道知的所有権センターの運営
- 日本弁理士会北海道会と連携した相談対応等
- 農林水産分野における知的財産セミナーの開催



- 冒認出願対策マニュアルの提供
- 農林水産知的財産保護コンソーシアムへの参画
- 道産品輸出シンボルマークの活用促進



- 農林水産知的財産保護コンソーシアム地方セミナーの開催

- 「サイエンスパーク・ファン」の開催

- 北海道知的財産情報センター及びサテライトの利用促進

知財に関する相談にワンストップで対応

北海道知的財産情報センター

知的所有権センター

知財総合支援窓口

北海道発明協会

弁理士会北海道会

サテライト

札幌大通
苫小牧 室蘭
函館 旭川
北見 釧路
帯広

11 サイエンスパーク・ファン（インターネット上で開催）

- ▶ 道と道総研では、本道の未来を担う子供たちが科学技術に触れ親しむ機会の創造を目的に、例年小学校の夏休み時期に、体験型科学イベント「サイエンスパーク」を開催してきた。
- ▶ 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者や出展者の安全確保のため、**例年同様の形での体験型イベントではなく、インターネット上でのオンラインイベント「サイエンスパーク・ファン」として開催。**

サイエンスパーク・ファン 開催概要

- 1 開催期間**
令和2年(2020年)7月20日(月)～8月31日(月)
- 2 開催方法**
インターネット上でのオンライン形式で開催
URL <http://www.pref.Hokkaido.lg.jp/kz/kgs/sp/>
- 3 出展者** (7/31現在)
NTTデータ北海道、公立千歳科学技術大学谷尾研究室、産業技術総合研究所北海道センター、島津製作所、tanQ株式会社、日本気象予報士会北海道会、日本雪氷学会北海道支部、日本弁理士会北海道会、ほくでんグループ、北海道(環境・エネルギー課、産業振興課)、北海道博物館、北海道立図書館、北海道立総合研究機構(エネルギー・環境・地質研究所、建築研究本部、工業試験場、食品加工研究センター、水産研究本部、農業研究本部、法人本部、林産試験場) 計 21機関
- 4 コンテンツ数** (7/31現在)
35コンテンツ
※出展者のほか、リンク依頼したコンテンツを含む

